

危安協だより



発行所／広島市危険物安全協会 広島市中区大手町五丁目20-12 広島市消防局内 TEL (082) 546-3498
 URL: http://kiankyo.o.oo7.jp/ E-mail: kiankyo@nifty.com FAX (082) 546-3497

令和6年秋季全国火災予防運動

11月9日(土)から11月15日(金)まで

令和6年度全国統一防火標語

「守りたい 未来があるから 火の用心」

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として全国一斉に行われます。

危険物施設においても、火災は全国的に増加傾向にあり、一層の注意が必要です。

令和5年中の危険物施設に係る火災事故の概要について

広島市消防局管内において、令和5年中の危険物施設での火災件数は1件でした。因みに、令和6年の1月から9月末までの火災件数は3件となっています。

一方、全国では、令和5年中の危険物施設での火災事故件数は243件であり、その内訳は第1表のとおりでした。

○ 危険物施設別の火災事故発生内訳等(第1表)

施設種別	発生件数	死者数	負傷者数
製造所	50(29)	1(0)	11(5)
屋内貯蔵所	4(2)	0(0)	1(0)
屋外タンク貯蔵所	3(4)	0(0)	0(0)
屋内タンク貯蔵所	0(0)	0(0)	0(0)
地下タンク貯蔵所	1(0)	0(0)	0(0)
簡易タンク貯蔵所	0(0)	0(0)	0(0)
移動タンク貯蔵所	4(6)	0(1)	0(0)
屋外貯蔵所	0(1)	0(0)	0(0)
給油取扱所	39(31)	0(0)	4(3)
販売取扱所	0(0)	0(0)	0(0)
移送取扱所	1(1)	0(0)	0(0)
一般取扱所	141(152)	0(1)	13(28)
合計	243(226)	1(2)	29(36)

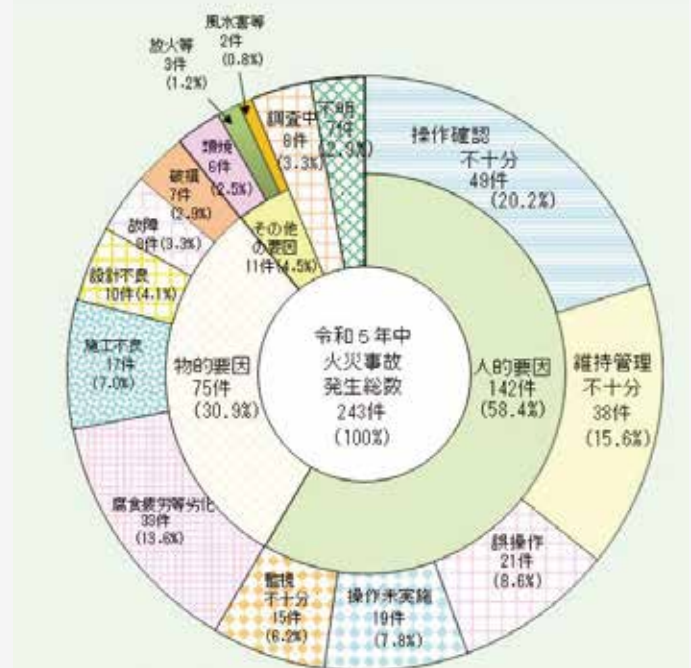
()内は令和4年の件数

一昨年の令和4年と比較すると、火災件数は17件の増加、死者数は1人の減少、負傷者数は7人の減少となっています。

また、令和5年中に発生した危険物施設火災事故の発生原因を調べると第2表のようになり、操作確認不十分が49件と最も多く、次いで維持管理不十分の38件となり、これらを含む人的要因は142件で、全体の半数以上を占めています。

そして、物的要因の中で多いのは腐食疲労等劣化の33件であり、これを含む物的要因は75件となっています。

○ 危険物施設火災事故発生原因内訳等(第2表)



※小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある

主な記事

- 秋季全国火災予防運動・令和5年中の危険物施設に係る火災事故の概要・・・1～2

- 会員事業所だより・・・3
「株式会社 TAISEI」様
- お知らせ・・・4

そして、火災事故発生件数が多い製造所、給油取扱所、一般取扱所の3施設と、発生原因の人的要因で件数が多い「操作確認不十分」、「維持管理不十分」また、物的要因で件数が多い「腐食疲労等劣化」、「施工不良」との関係を見ると、第3表のようになり、いずれの項目においても、一般取扱所が多くなっています。

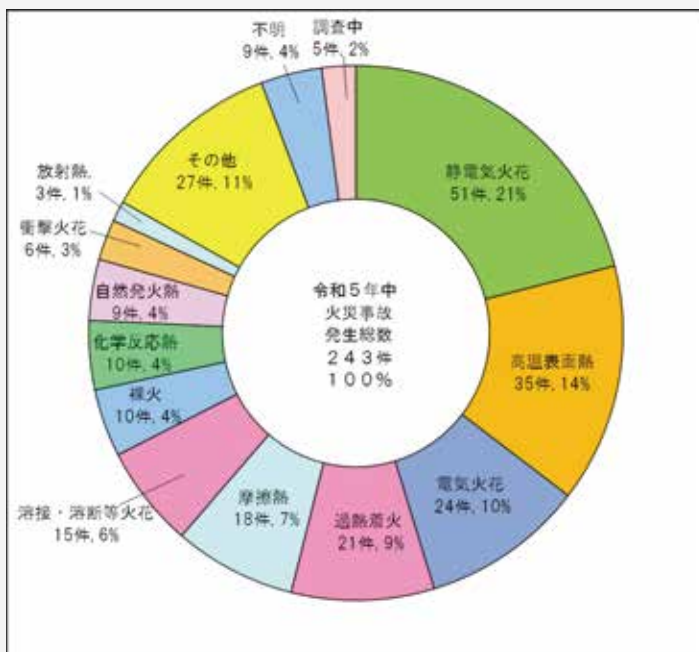
○ 火災事故発生が多い危険物施設と発生原因との関係 (第3表)

施設		製造所	給油取扱所	一般取扱所
人的	操作確認不十分	8	10	30
	維持管理不十分	6	2	27
物的	腐食疲労等劣化	9	6	17
	施工不良	4	0	13

また、着火原因別にみると、第4表のようになり、何らかの原因で発生する静電気火花が51件(21%)で最も多く、次いで、高温の機器等の表面に危険物が接触する高温表面熱が35件(14%)、そして、静電気以外の電気火花が24件(10%)となっています。電気関係である「静電気火花」と「電気火花」の件数を合わせると75件となり、全体の約30%を占めることとなります。

なお、着火原因の「静電気火花」や「高温表面熱」、また、「電気火花」や「過熱着火」は、毎年、危険物施設の火災発生着火原因の上位となっていますので、危険物の貯蔵や取り扱いの際には、十分な注意が必要です。

○ 危険物施設火災発生事故着火原因別件数等(第4表)



そして、令和5年中の危険物施設火災事故の出火原因物質別件数等が第5表となります。243件の火災事故のうち、危険物が出火原因物質となるものが115件となっています。また、このうち110件が第4類の危険物で占められており、さらに、第4類の危険物について品名別にみると、第1石油類が出火原因物質となるものが59件で最も多く、次いで、第3石油類の19件、第4石油類の17件、第2石油類の8件となっています。

○ 危険物施設火災事故発生出火原因物質別件数等 (第5表)

類別等	件数	第4類品名等	件数
第1類	1	第1石油類	59
第2類	1	第2石油類	8
第3類	1	第3石油類	19
第4類	110	第4石油類	17
第5類	2	その他	7
第6類	0	合計	110
危険物以外の物品	23		
その他	105		
合計	243		

危険物等に係る事故防止対策の推進について

危険物施設における令和5年中の火災事故等の概要は、上記のとおりですが、危険物施設では火災事故のほか流出事故も発生しています。令和5年中における全国での危険物施設の流出事故件数は468件であり、火災事故の約1.9倍となっています。

こうした危険物施設の火災・流出事故を防止するため、国においては、毎年、関連通知を出しており、令和6年においても、「危険物等に係る事故防止対策の推進について」(令和6年3月25日付け消防危第71号)を発出しています。

この通知には、危険物施設関係機関で取り組むための留意事項等を定めるとともに、これらの事故を防止するための優良な取組事例も紹介されています。詳細については、下記のURLにアクセスしてください。

https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/240325_kiho_71.pdf



会員事業所だより



株式
会社

TAISEI

株式
会社

TAISEI は快適なトータルカーライフサポートで

愛車の困りごとにお応えします
なんでもお気軽にご相談ください

会社概要

社名 株式会社 TAISEI

所在地 広島市南区段原日出2丁目3番20号

創業 昭和24年4月15日

従業員数 119名

事業概要 石油製品販売 法人向け石油製品配送事業 車検・整備事業 新車・中古車販売
車買取事業 ENEOS 電気の販売 損保保険・生保保険取扱高品位板金事業
カーリース事業 レンタカー事業 レッカー事業 賃貸マンション業務

危険物施設

移動タンク貯蔵所(2) 一般取扱所(1) 屋内貯蔵所(1) 給油取扱所(5) 地下タンク貯蔵所(1)

防火防災への取り組み

- ・SSの現場では日常点検記録簿を使用して毎日点検を実施しています。
- ・タンクローリー荷卸し時は保安監督者立会いのもと確実な油種照合を実施し、コンタミ事故防止に努めています。
- ・SS施設の日常管理の総点検を実施し、各店舗の潜在的リスクを明らかにし、漏えい、品質、法令トラブルを未然に防止しています。
- ・安全管理や防災・事故事例に関する情報を全社や組織内で共有し、安全管理の意識を高めています。

そのほか、管理部分で機械化、デジタル化できる部分は機械化、デジタル化で物的対策を行っています。

当社は、昭和24年に当時の日本石油株式会社と契約して創業しました。75年たった今は業界最大手の ENEOS 株式会社の特約店として、より良いカーライフを提供するため、石油製品の販売や車関連事業を手掛けています。創業当時は、広島でもマイカーを持つ方が増え始める頃で、ガソリンスタンド(SS)もどんどん増えていましたが、平成10年以降はSSのセルフ化や石油産業の自由化により競争が激化し、現在ではSSは半分近くまで減少しました。

今は、ガソリン1リットル当たりの収益が30年以上前と比べて1/3に減少し、燃料を売るだけでは収益が確保できない時代になっています。

当社のSSでは燃料販売だけでなく、車のメンテナンスや板金塗装、ボディーコーティング、車検整備、車の売買、保険等お客様の快適なカーライフを提供するため、トータル・カーライフ・サポート(TCS)体制をとっています。SSは車検工場を併設し、セルフスタンドでも従業員が店頭で立ってお客様の困りごとをお伺いし、“車の町医者”としてアドバイスやサービスを提供していくことを心がけて取り組んでいます。商品と車の知識があるうえにお客様との接点も大事にする整備士さんは我々の頼もしいスーパーマンです。

こうした対応ができているのは、当社の強みである人の力、人財力のおかげです。人そのものが競争力の源泉であり財産です。昨今は人手不足で人材の確保が課題ではありますが、接客をしてお客様の笑顔を見るのは何にも代えがたい我々の特権だと考えており、もっとこの仕事の楽しさを若い人にも知ってほしいと思います。

最近、高速道路などでパンクやバッテリー上がりなど、単純なメンテナンス不良の車を多く見かけるようになった気がします。私たちの役割がこれからもまだまだ求められるだろうと考えています。

株式会社 TAISEI からのお知らせ

私たちは、「快適創造」を企業使命としており、特にSSにおいては快適なカーライフを提供しています。そのために、店頭にて、お客様との接点を大切にし、ニーズをお伺いして、給油のみならず、車両のボディーメンテナンス、整備、車検、保険、車両の売買にいたるまで、お客様のカーライフをトータルにサポートさせていただいております。車に関することであれば、なんでもお気軽にご相談ください。



新車の軽自動車が
月々コミコミ1万円 リース専門店

お知らせ



●令和6年度視察研修のお知らせ●

去る10月2日(水)に、本年度第2回役員会、調査研究委員会を開催し、視察研修について下記のとおり決定しました。

視察日：令和6年11月28日(木) 8:00~18:00
視察先：旭化成株式会社 水島製造所
(岡山県倉敷市潮通 3-13)
申込期限：令和5年11月11日(月)
参加費：5,000円(昼食付)
募集人員：20名
申込方法：会員事業所に通知済の案内兼申込用紙にご記入の上、事務局にFAXしてください。
(事務局 FAX 番号 082-546-3497)

集合 7:50
出発 8:00
広島駅(北口) → 旭化成(株)水島製造所 → 倉敷アイビースクエア (昼食)
10:30~11:30/11:40 発
2:15~13:15
14:15 14:45~15:20 17:40 頃
→ 倉敷美観地区散策 → 吉備津神社 → 広島駅

《事務局から》

昨年度の視察研修にご参加いただいた会員さまから、「他社の危険物施設やその管理等を視察でき、また、他の会員との交流も深めることができた」と、大好評でした。

会員の皆様には、ぜひご参加いただき、他事業所での創意工夫された良い点を参考にされてみてはいかがでしょうか。



●令和6年度防火防災講演会開催のお知らせ●

当協会と広島市防火連絡協議会及び広島市消防局との共催により、下記日程で令和6年度防火防災講演会を開催いたします。

※会員様限定の事前申し込み制です※

申込方法は広島市ホームページ開設の専用ページからお申込みください。

日時：令和6年11月22日(金) 13:30~
場所：JMS アステールプラザ・大会議室
広島市中区加古町 4-17
講師：広島大学 大学院先進理工系科学研究教授
三浦 弘之 氏
講演テーマ：「最近の大地震から学び、備える広島の防災」



●保安講習を受けましょう！●

令和6年度後期危険物取扱者保安講習の実施について広島市における実施日等

(注)今年度の後期危険物取扱者保安講習は11月開催です。

講習日	講習種別及び時間	
	9:30~12:30	13:30~16:30
令和6年11月25日(月)	-----	その他
令和6年11月26日(火)	給油取扱所	その他
令和6年11月27日(水)	その他	給油取扱所

会場：広島県健康福祉センター 082-254-7111
(広島市南区皆実町 1-6-29)

受講申請書は、市内各消防署にあります。

申請書の受領・提出は最寄の消防署で行ってください。

受付期間：令和6年10月7日(月)~10月18日(金)

※この期間を過ぎた場合は、(一社)広島県危険物安全協会連合会にご相談ください。

問合せ先：(一社)広島県危険物安全協会連合会

電話(082)261-8251

●令和6年度後期危険物取扱者試験対策講習会のご案内●

令和6年度後期の危険物取扱者試験(乙種全類・丙種/広島会場)が令和7年3月9日(日)に実施されます。

その試験に向けて当協会では、2月1日に乙種第4類の対策講習会を、2月22日に乙種第4類の直前講習会を実施します。

只今、申し込み受付中です(満席になり次第締め切り)

★申込方法・申込先などについては、当協会HPをご覧ください。

対策講習会(1日コース)

日時：令和7年2月1日(土)

9:00~16:30 頃(受付 8:30~)

場所：広島市消防局 6階講堂

内容：午前 危険物関係法令の解説及び問題演習

午後 物理学・化学等の解説及び問題演習

受講料：8,500円(当日受付にてお支払いください)

※一般(非会員)の方は、別途賛助会費 3,000円をお支払いください。

直前講習会(模擬試験)

日時：令和7年2月22日(土)

9:45~16:00 頃(受付 9:15~)

場所：広島市消防局 6階講堂

内容：午前 模擬試験

午後 直前総まとめ講習

受講料：3,500円(当日受付にてお支払いください)

☆各講習会のお申込みは、下記の事務局へ E-mail・TEL・FAX でお申込みください。

広島市危険物安全協会事務局

広島市中区大手町五丁目 20番 12号 広島市消防局内

TEL 082-546-3498 FAX 082-546-3497

E-mail : kiankyo@nifty.com

URL : http://kiankyo.o.o07.jp/

『メールマガジン』にご登録ください

【内容】講習会ほか各種行事案内・危険物施設の保安情報・法令改正など各種情報を配信します。

【登録方法】★事務局あてにEメールを送信してください。ホームページ上からも登録可能です。